

はじめに

野田村社会福祉協議会では、平成 28 年 3 月に野田村が策定した「野田村地域福祉計画」と強い連携と協調を保ちながら、本村における地域福祉を計画的かつ効果的に推進するため「野田村地域福祉活動計画」を策定しました。

策定に当たりましては、村民の皆様の「声」を本計画に反映すべくアンケート調査を実施し、そこで寄せられた意見や要望等を取り入れた計画案について、昨年 10 月に設置した野田村地域福祉活動計画策定委員会において、ご検討を賜り計画を練り上げていただきました。

本計画は、平成 29 年度から平成 33 年度までの 5 年間、当協議会が取り組む具体的な活動の内容を盛り込んだものとなっておりますが、更なる地域福祉の充実を考えると「村民一人ひとりの主体的な活動（自助）」「隣近所の助け合いやボランティア活動等による村民同士の支え合い（共助）」「行政の責任による公的支援（公助）」により日常生活の課題を解決していこうとする取り組みが必要であり、その実行に際しては地域や隣近所が共に支え合う「共助」が活動の柱と考えております。

今後、新規に取り組む事業も多く、当協議会の組織や運営体制等の強化も不可欠であります。一生懸命取り組んで参りますので、村民皆様のご指導とご協力をよろしくお願いいたします。

結びとなりますが、本計画の策定に当たりご多忙の中、貴重なご意見をいただきご尽力賜りました野田村地域福祉活動計画策定委員会委員の皆様並びに本計画策定のためのアンケート調査等にご協力をいただいた村民の皆様をはじめ、各関係機関に深く感謝申し上げます。

平成 29 年 3 月

社会福祉法人
野田村社会福祉協議会
会長 澤 口 栄 一

目次

第1章	計画策定にあたって	
1	計画策定の趣旨	1
2	計画の位置づけ	2
3	計画の期間	3
4	計画の策定体制	3
第2章	地域福祉を取り巻く現状	
1	人口の構造等	5
2	各種団体の状況	11
3	主なアンケート調査結果	12
第3章	計画の基本的な考え方	
1	計画の基本理念	19
2	計画の基本目標	19
3	活動の基本原則	20
4	計画の体系	21
第4章	実施計画	
1	地域でつながりを深めるむらづくり	23
(1)	地域福祉の意識づくり	23
(2)	地域の交流の推進	25
(3)	生きがい活動の促進	27
2	地域で共に支え合うむらづくり	28
(1)	団体活動への支援	28
(2)	ボランティア活動の促進	30
(3)	地域福祉のネットワークづくり	32
3	適切な支援を受けられるむらづくり	33
(1)	福祉サービスの創出と充実	33
(2)	情報提供や相談体制の充実	35
(3)	権利擁護の推進	37
4	安全・安心のむらづくり	39
(1)	災害時支え合いの推進	39
(2)	防犯対策の充実	40
(3)	ユニバーサルデザインのまちづくり	41

第5章	社会福祉協議会の運営体制	
1	現状.....	43
2	基本方針.....	43
3	今後の取り組み.....	43
第6章	計画の推進	
1	計画の周知.....	45
2	連携・協働.....	45
3	計画の進捗管理.....	45
資 料		
1	野田村地域福祉活動計画策定委員会設置要綱.....	47
2	野田村地域福祉活動計画策定委員会委員名簿.....	49

